

令和2年6月号

川越セントノア病院 〒350-1155 埼玉県川越市下赤坂290-2
TEL049-238-1160 FAX049-238-1162 <https://www.saintnoah-kawagoe.jp>



ノアの爽風



～目次～

●病院短信『怪物コロナと安全保障』

吉村 一克

●看護日誌

馬場 圭美

●作業療法室だより

栗城 このみ

●介護だより

伊藤 慎二

●スタッフ紹介

福島 祐輝

6月の予定

◆誕生日会&父の日

1病棟	6月 8日 (月)	各病棟デイルーム
2病棟	6月11日 (木)	
3病棟	6月12日 (金)	

院庭ハイク(ミニ)

初夏の陽気に誘われ、青空と新緑を楽しみました。



ももだよ!

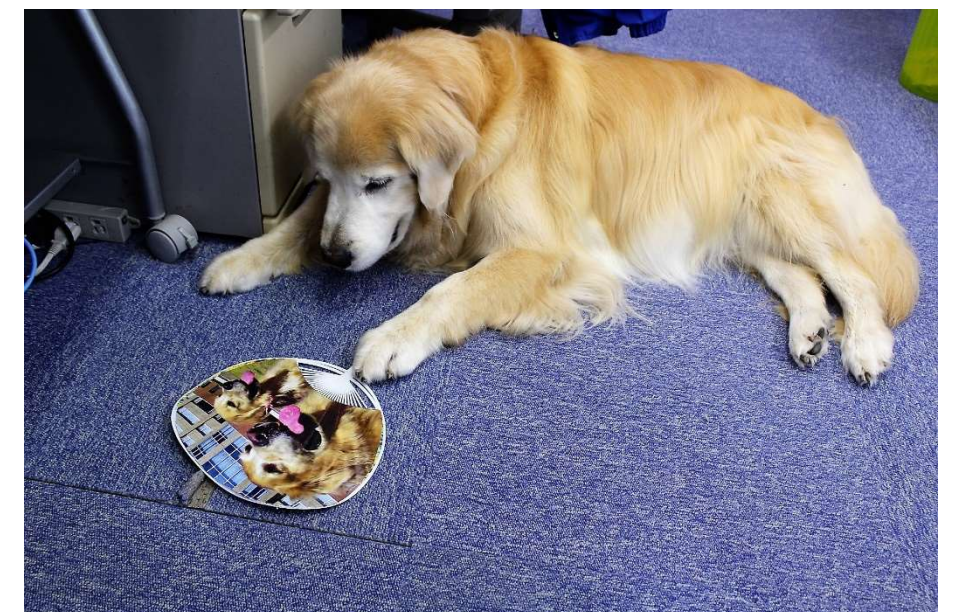
ふう…

今日は暑いわね…

ちょっと、うちわ貸して。

って、この手じゃ持てないじゃ

ない!!



スタッフ紹介

2病棟 看護師 福島 祐輝

去年の年始に入職し、気付いたら一年半が経ちました。最初は皆さんと打ち解けることができずにいましたが、今では職員の皆さんと打ち解けることができ、明るく仕事ができることを嬉しく思います。私の趣味はドライブで毎月3,000キロほど走っていましたが、4月に事故で廃車になってしまい、現在は原付生活をしています。原付生活は少々物足りなさを感じるので、すぐには買えそうにないですが来年に車を買うことを目標に、今後も仕事に精を出し頑張っていきたいと思っています。皆さんこれからもよろしくお願いします。



介護だより

1病棟 介護福祉士 伊藤 慎二

6月に入り、梅雨の季節になってきました。私は「ジメジメ」「ムシムシ」する梅雨の時期がキライです。どんよりした空・毎日続く雨を見ていると、なんとなく笑顔も少なくなり、気分も落ちてしまいます。今年に入ってから大変な事態になっている、新型コロナウイルス。特効薬やワクチンがないため、「うがい」「手洗い」「マスク」「3密を避ける」といった予防しかありません。また、笑顔（笑う事）が少なくなると、身を守る抵抗力も減少すると言われています。こんな時期・こんな季節だからこそ、楽しい事を見つけ笑顔で頑張りたいと思います。入院患者さんにも笑顔で過ごしてもらえるように、楽しいレクリエーションや、笑顔になってもらえる事を見つけないしたいと思います。



作業療法室 だより

作業療法士 栗城 このみ

先日の作業療法室では題して！“男の料理！みそラーメン作り!!”を行いました。皆さん久しぶりの調理でしたが手慣れた様子で野菜を切ったりフライパンで炒めたりしていました。「ラーメン食べるの久しぶりだな～、うまいや」と舌つづみを打ちました。「次はたこ焼きがいいな」「中身は生ものがダメだったら焼きイカでもいいよ」と・・・やれ今度はウナギが食べたい、やれビールで一杯やりたい等と色々と無茶な注文を聞きつつ、今度はみんなでたこ焼きをやりたいなと思っています。3時間後の夕食を少しお残しするかもしれないけれど！もしかしたら次の血糖測定が少し上がってるかもしれないけれど…!!
今後またま～に行うだけなので許してください☆



病院短信

『怪物コロナと安全保障』

医師 吉村 一克

2020年5月某日ある男の回想・・・ナノカプセルの製造と新たなウイルスの入手に成功したことで、長年の計画にゴーサインを出すことができた。計画をかなり早めたために当初いくつかのトラブルが発生したが、ここまでくれば心配することもないだろう。検査器具が怪しまれたとしても、証拠となるようなものはすべて処分してある。8万人の犠牲と一時の経済停滞はたいしたことではない。優秀なわが民族はいとも簡単に乗り越えられるだろう。各国のメディアと国際機関にばらまいた資金も無駄にはならなかった。あとは人々の不安と不満を煽ってくれればいい。我々を見下してきた国々の崩壊をこの目で見られないことは残念だが・・・

閑話休題。コロナという目に見えない怪物が暴れ始めた途端、マスクが街中の店先から消え、病院でも医療用消耗品が手に入らなくなりました。コロナウイルスの感染を防ぐ高度なマスクや、治療に使われる人工呼吸器だけではなく、日常の診療や介護に必要な普通のマスクや手袋、ガウンなども流通の現場からなくなってしまったのです。また血中の酸素濃度を簡単に知ることのできるパルスオキシメーターという検査機器は、コロナ肺炎の重症化を知るうえで重要とわかったと、あっという間に市場から消えてしまいました。これらはコロナ感染が問題となるとすぐ、中国共産党が医療資材や衛生物品を国家管理とし、事実上の輸出停止にしたことが原因と考えられています。手元にあるマスクなどの生産国を確認してみると、メーカーは日本やヨーロッパであっても **Maid in China** の表記が多いことに驚くばかりです。戦闘機やミサイルだけではなく、生命にかかわる物品の自国生産がいかに大事かを思い知らされた3か月間でした。信頼性、安全性の観点からも、コロナ肺炎に対する治療薬、ワクチンは是非とも国内で開発、生産してもらいたいと切に願うばかりです。

看護日誌

2病棟 看護師 馬場 圭美

新型コロナウイルスの感染予防として、手洗いが有効と言われています。厚生労働省・首相官邸のホームページに掲載されている、正しい手洗いの仕方をご紹介します。この手順の中で洗い残しが多い所は、**親指・指の間**です。正しい洗い方を身に付けて皆さんで感染リスクを減らしましょう。

正しい手の洗い方

手洗いの前に
・爪は短く切っておきましょう
・時計や指輪は外しておきましょう

- 1 流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。
- 2 手の甲をのぼすようにこすります。
- 3 指先・爪の間を念入りにこすります。
- 4 指の間を洗います。
- 5 親指と手のひらをねじり洗いします。
- 6 手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。